

資料4

三河湾ヘルシープランの構成(案)

35

ヘルシープランのまとめ

章名	主な内容
はじめに ヘルシープラン策定にあたって	策定の背景 策定の流れ
1. 三河湾の物質循環の基本構造	ヘルシープランを策定する背景を概説。 検討の経緯と流れを概説
2. 三河湾の環境の歴史的な変遷	資料編に示す総合情報をもとに、特にポイントとなる情報の概要記載
3. 三河湾の物質循環が抱える課題	三河湾の環境に関する歴史的な変遷を記載 (H22～23に検討)
4. 物質循環を円滑にするアプローチ	2章をもとに、三河湾の物質循環が抱える課題について記載 (H22～23+H24の検討)
5. 三河湾のヘルシープラン	実証試験・モデルの活用による対策効果の検証結果を記載
6. ヘルシープラン実行に向けた課題・展望	H23検討の方向性に沿った具体的な対策、必要な実施規模や実施場所
資料編 三河湾に関する総合情報	ヘルシープラン実行面の課題の解決策、対策実施後のPDCA体制・計画も提案。
概要版(三河湾ヘルシープラン)	平成22年度にとりまとめた三河湾の総合的な環境情報を掲載
	上記の主に3～5の概要をとりまとめて、誰にもわかりやすい概要版を作成

36

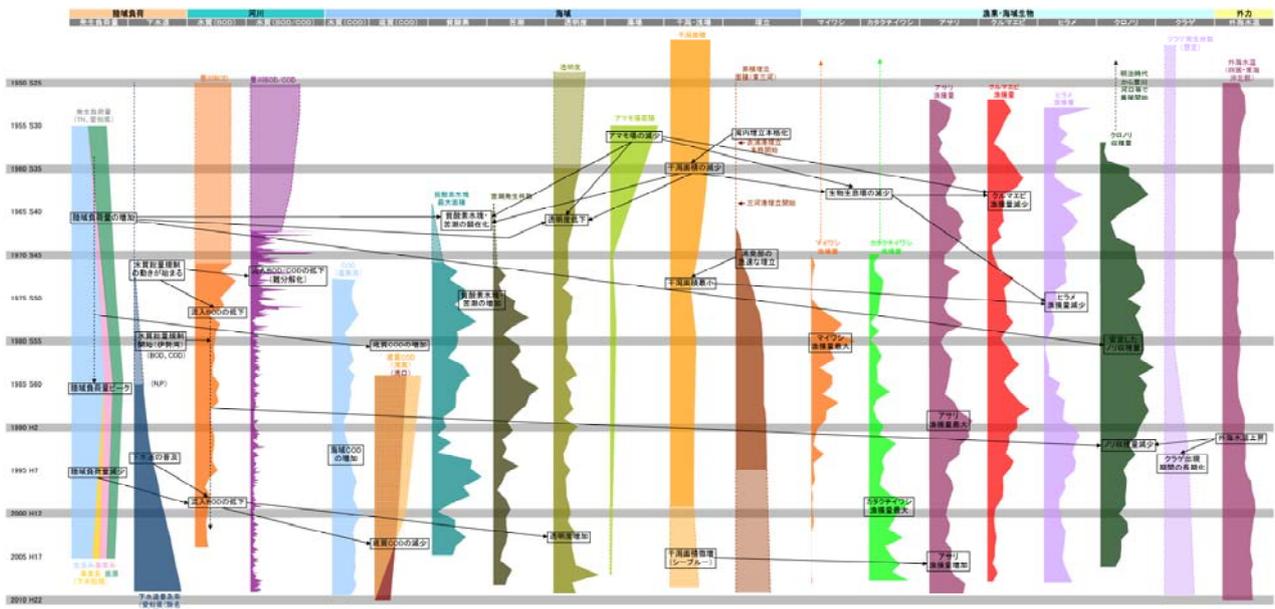
1. 三河湾の物質循環の基本構造

- 三河湾の成り立ち(地形、人工的な改変)
- 外力(気象、流入河川、流況、外海水)
- 水塊構造、水質分布
- 底質分布
- 負荷(社会条件、発生負荷量、負荷の処理状況)
- 生物生産(藻場、干潟・浅場、生物)
- 赤潮(赤潮の発生状況、発生メカニズム)
- 貧酸素化(貧酸素水塊の発生状況の変遷、貧酸素水塊の分布、貧酸素化メカニズム、苦潮の発生状況の変遷、苦潮発生メカニズム、貧酸素水塊及び苦潮による被害)
- 漁業(漁業構造、漁獲量、漁業による窒素・リンの回収)
- 攪乱(主要な風水害、台風及び高潮、洪水)
- 施策の実施状況(干潟・浅場の再生、深掘の埋め戻し)

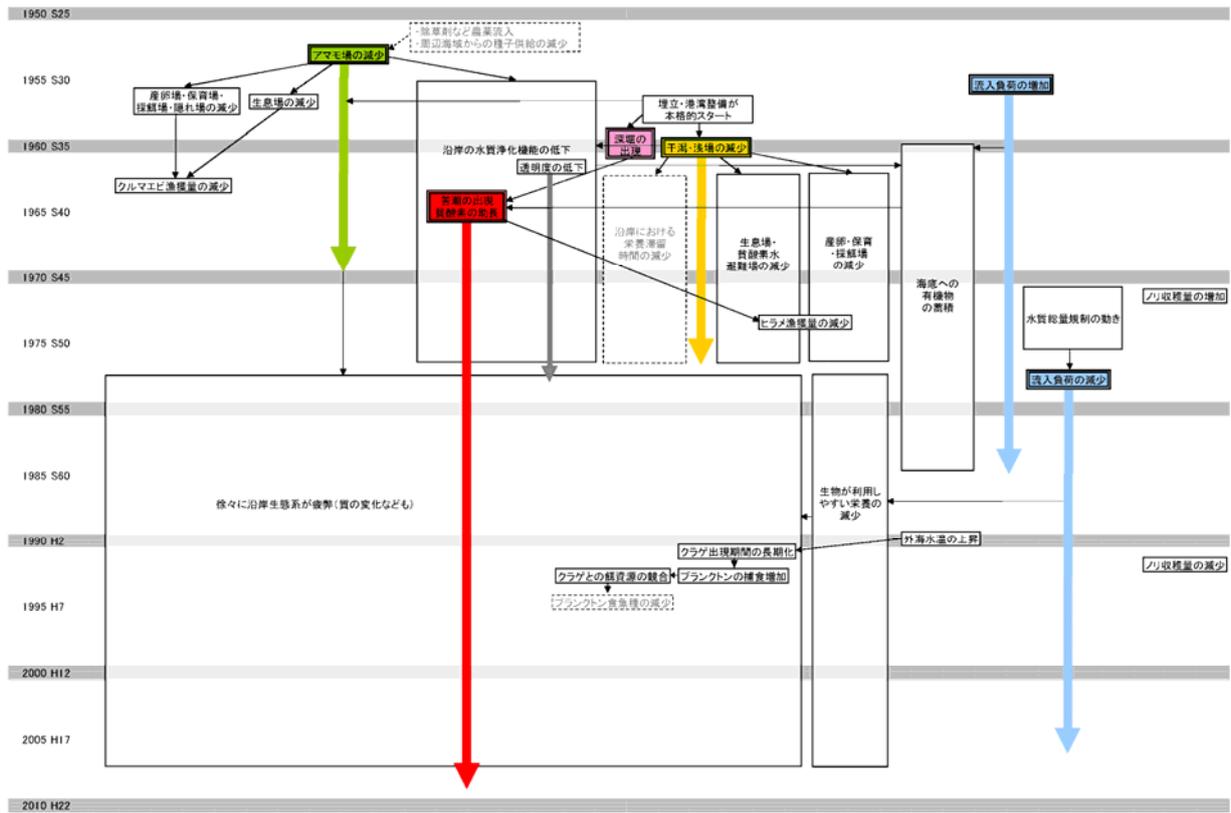
2. 三河湾の環境の歴史的な変遷

三河湾の何がどのように変化したのか？

・各関連事象の歴史的変遷整理



2. 三河湾の環境の歴史的な変遷



39

3. 三河湾の物質循環が抱える課題

○物質循環の課題

食物連鎖の上位生物に利用されない植物プランクトン

→海底へ沈降し貧酸素水発生を助長

→食物連鎖による栄養塩類の消費を弱くする

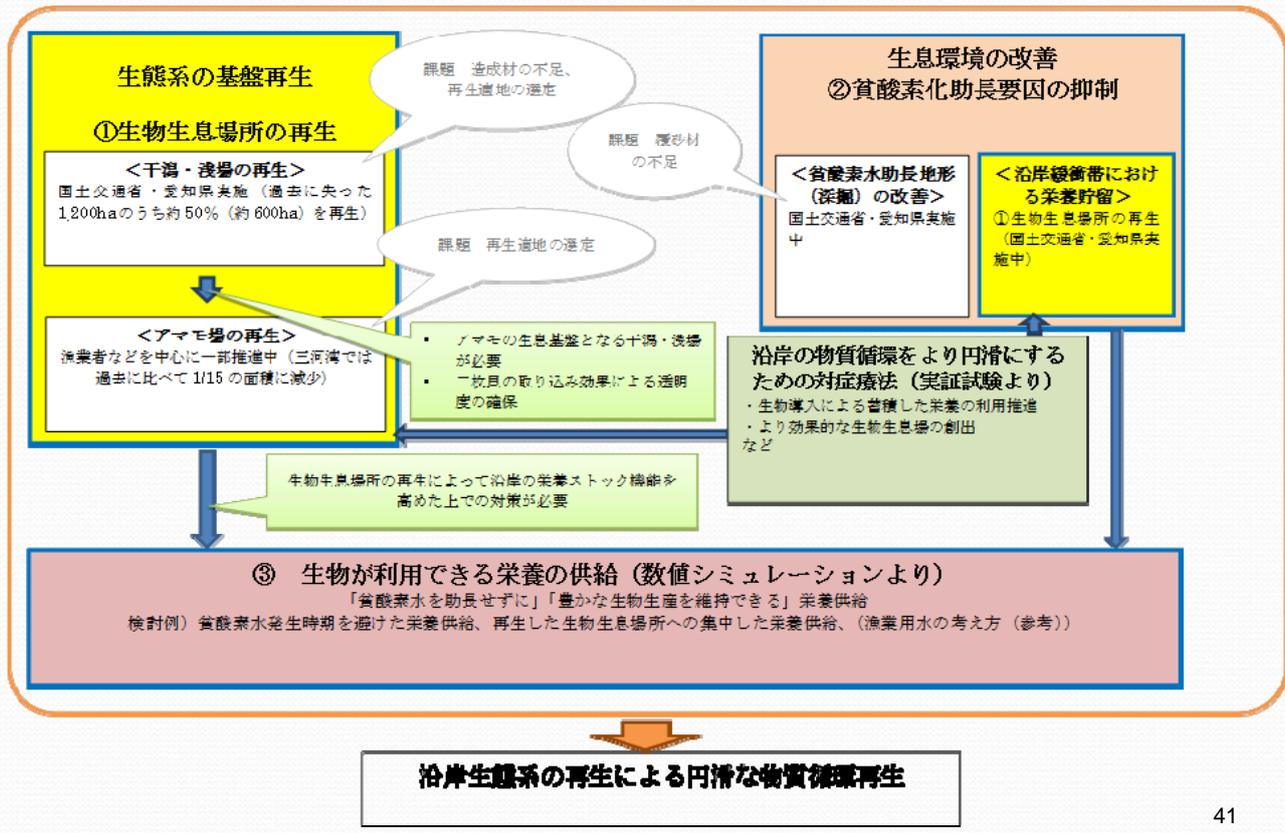
○具体的な解析

モデルによる1960年代の再現結果と現状との比較により、物質循環のどの部分にどのような原因でどのような滞りが生じているのかを記載

40

4. 物質循環を円滑にするアプローチ

下図の方向性に沿った対策の効果検証(モデル・実証試験)結果を記載



5. 三河湾のヘルシープラン

- 目指すべき方向性
- 必要な対策
- 必要な対策の内容

短期的対策(応急措置)、中・長期的対策(根本的対策)、更なる対策(研究開発などの進捗で進める施策、関わりある人々が日常留意すべきことなど)

- 必要な実施規模・実施場所

対策		実施規模(目標)	実施場所
生息空間の再生	干潟・浅場の再生		
	藻場の再生		
	深掘跡の埋め戻し		
栄養環境の再生	栄養の供給		
	栄養の利用		

6. ヘルシープラン実行に向けた課題・展望

- ヘルシープランの実行体制(PDCA体制)
- ヘルシープランの実行に関するモニタリング計画
- 評価計画(短期・中期・長期)
- 実行に向けた課題とその解決策